

附属書 A
(参考)
品質計画書の記述例

序文

この附属書は、品質計画書の記述例を解説するものであり、規定の一部とはならない。

A.1 趣旨

この附属書は、契約の相手方が本体に従い、品質計画に基づき品質管理活動を実施する上で品質計画書に関する航空自衛隊の要求を解説する。

A.2 品質計画書記載事項

品質計画書には、次の事項を含めて記述することが望ましい。ただし、次に示す記載事項は、JIS Q 9001:2015の内容と齟齬のないように注意をする。

なお、JIS Q 9001の用語については、表A.1に示したとおりに読み替える。

表 A.1—用語の読替え

JIS Q 9001の用語	読み替える用語
外部提供者	下請負契約者
組織	契約の相手方
顧客	航空自衛隊
顧客の所有物	官給品及び貸付品

a) **品質計画の適用範囲**

b) **品質保証体制** 品質保証体制は、次による。

- 1) プログラムの作成に関わる組織全体の構成
- 2) 品質保証に関わる組織及び個人並びにこれらに付与される役割、権限及び責任

c) **工程計画** 工程計画は、次による。

- 1) プログラム作成における作業段階
- 2) 各作業段階の主要作業項目及び内容
- 3) 各作業段階の成果物
- 4) 各作業段階の実施時期

d) **レビュー計画** レビュー計画は、次による。

- 1) レビューの実施時期
- 2) レビュー対象
- 3) 各レビューの実施体制（参加組織及び参加者）
- 4) レビュー項目の設定方針
- 5) レビュー方法

e) **試験計画** 試験計画は、次による。

- 1) 試験の種類
試験の種類と内容は、表A.2に示す。
- 2) 各試験の実施時期
- 3) 各試験の実施体制
- 4) 各試験の試験環境又は試験環境の構築方針
- 5) 各試験の主要試験項目
- 6) 各試験の試験方法及び使用ツール

表 A. 2 – 試験の種類と内容

試験名	内容
単体試験	モジュールが期待されている機能，性能を満足することを確認するための試験
結合試験	サブプログラムが期待されている機能，性能を満足することを確認するための試験
総合試験	プログラムが期待されている機能，性能を満足することを関連する他のシステム及びプログラムから切り離れた状態で確認するための試験（一部試験用の模擬装置の使用可）
システム試験	プログラムが期待されている機能，性能を満足することを関連する他のシステムと接続した状態でシステムとして確認するための試験 実環境下に近い状態（試験用の模擬装置の使用可）でシステムを動作させ，実運用を模擬する試験を含む。

- f) **変更管理** 変更管理は，次による。
- 1) プログラムの識別方式又はその設定方針
 - 2) 変更管理の対象範囲
 - 3) 変更に関わる手順，権限，責任又はその設定方針
- g) **資料等の管理** 資料等の管理は，次による。
- 1) ドキュメント及び品質記録の管理体制
 - 2) 資料等の登録，改訂，廃止及び保管
 - 3) 資料等の配布の手順，権限，責任又はその設定方針
- h) **下請負品の品質管理** 下請負品の品質管理は，次による。
- 1) 下請負契約者に出すプログラムの範囲又はその設定方針
 - 2) 下請負契約者に出す業務内容又はその設定方針
 - 3) 下請負契約者又はその選定方針
 - 4) 下請負品の品質管理要領又はその設定方針
- i) **付帯サービス** 付帯サービスは，次による。
- 1) 付帯サービスの内容
 - 2) 付帯サービス実施期間
- j) **品質保証支援技術** 品質保証支援技術は，次による。
- 1) プログラムの設計，開発，試験等に関する社内標準及びツール，方法論等に関する特記事項
 - 2) プログラムの品質保証又は品質管理に関する社内標準及びツール，方法論等に関する特記事項